「子どもの けんりじょうやく」 30年に よせて

～おおさかふきょういくちょうからの メッセージ～

みなさんは 「子どもの けんりじょうやく」を しって いますか？

1989年に せかいの くにが はなしあい、きめてから、ことしは 30年です。25年まえには、日本も この じょうやくの なかまに なりました。

この じょうやくは、196の くにが なかまに なって います。そして、子どもの くらしを よく する ために がんばって います。もちろん おおさかに すんで いる みなさんにも たいせつな ものです。

この じょうやくの だいじな ところを いいます。先生や おうちの 人と いっしょに、「けんり」や 「じゆう」が ちゃんと まもられて いるか、かんがえて みて ください。

1. 生きる けんり。 これは、びょうきに なっても、ちりょうを うけられる ことです。
2. そだつ けんり。 これは、べんきょうしたり あそんだり する けんり、じぶんで じぶんの ことを きめる けんりの ことです。
3. まもられる けんり。 これは、しょうがいの ある 子どもや しょうすうみんぞくの 子どもを はじめ、すべての 子どもが ひどい ことを されない けんりの ことです。
4. さんかする けんり。 これは、じゆうに いけんを 言ったり、はなしを したり する けんりの ことです。

この じょうやくに ある けんりは、みなさん 一人ひとりが もって います。わたしたちは みなさん 一人ひとりの ことを とても たいせつに おもって います。学校生かつの 中で、みなさん 一人ひとりが たいせつに され、そして、ほかの ひとを たいせつに しながら、あんしんして すごし、じぶんらしく せいちょうできるよう、おうえんしつづけて いきます。

べんきょうが わからない、ともだちや きょうだいと うまく いかない、学校に いくのが しんどい。いろいろな なやみが あると おもいます。

もし、あなたが なやんで いたら、そんな ときは、一人だけで なやまないで、先生や おとなに そうだんして ください。ただし、インターネットなどで しりあった おとなに たよる ことは あぶないので、ぜったいに しないで ください。

おわりに、わたしは、おおさかふの きょういくちょうとして、また、おとなたちの だいひょうとして、みなさん 一人ひとりの ために、 「子どもの けんりじょうやく」を たいせつに して いく ことを ちかいます。

2019年12月10日

おおさかふきょういくちょう さかい たかゆき